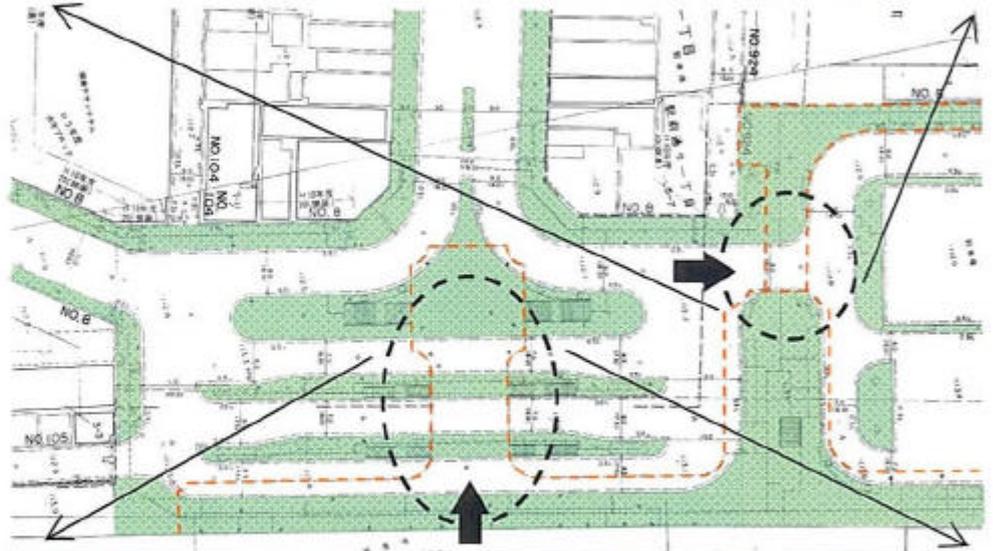


ＪＲ宇都宮駅西口広場におけるバリアフリー整備の考え方
 (1階部における車道部の嵩上げやスムーズ横断歩道整備について)

タクシー・一般車の乗降部の
 車道部の嵩上げ

歩道のフラット化(横断歩
 道への勾配を殆どなくす)

車道部のハンプ※(嵩上げ)
 +スムーズ横断歩道の設置



歩道のフラット化(横断歩
 道への勾配を殆どなくす)

車道部のハンプ(嵩上げ)
 +スムーズ横断歩道の設置

歩道のフラット化(横断歩
 道への勾配を殆どなくす)



※)「ハンプ」は、用語の説明(P52)を参照。

【参考：車道部のハンプ（嵩上げ）やスムーズ横断歩道整備について】

（バス通行部でのハンプ設置について）

バス路線にハンプを設置する場合は、バスの車内の振動、沿道施設への騒音・振動の影響を考慮してハンプの高さを低く抑える、ハンプの上部にバスの軸距以上平坦部を設けるなどの工夫をする必要がある。

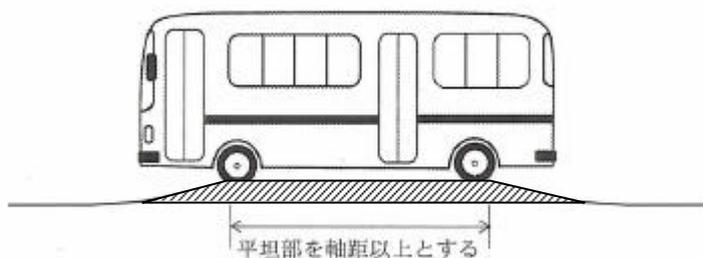


図-4.28 バスの通行とハンプの長さ

出典：「コミュニティ・ゾーン実践マニュアル」
（監修：警察庁交通局／建設省都市局・道路局、発行：（社）交通工学研究会）

（スムーズ横断歩道設置のイメージ図）



出典：「道路の移動円滑化整備ガイドライン」
（監修：国土交通省道路局企画課、編集・発行：（財）国土技術研究センター）